

重点目標	(学校の教育目標) 心豊かで たくましい児童の育成 (学 校 像) ○活力ある学校 ○魅力ある学校 ○信頼される学校 (児 童 像) ○やさしい子 ○がんばる子 ○かながえる子 (教 師 像) ○信頼される教師 ○魅力ある教師 ○活力ある教師 1 社会総がかりで取り組む教育の推進 (1) 学校運営協議会等において、地域の人々や保護者の意見を幅広く聞き、連携を図りながら特色のある教育活動を展開する。 (2) ホームページ等を活用して積極的な情報発信を行い、開かれた学校づくりを推進する。 (3) 学校・家庭・地域が一体となって挨拶を奨励し、思いやりに満ちた児童を育てる。 2 教職員の資質・能力の向上 (1) 各種研修を充実させ、実践的指導力と人間的魅力のある教職員を育成する。 (2) 児童と向き合う時間を確保し、個別最適な学びを探究し、指導内容の充実に努める。 (3) 教職員自らのワーク・ライフ・バランスを大切にし、地域人材を活用するなどして働き方改革を推進する。 3 確かな学力を育てる教育の推進 (1) 体験的な学習や問題解決的な学習の充実に努め、思考力や判断力、表現力等の能力を育み、主体的に学習に取り組む態度を養う。 (2) 「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した教育活動を展開する。 (3) 1人1台タブレット端末時代に対応できるよう、適切なICTの活用に努める。 4 特別支援教育の充実 (1) 家庭や関係諸機関と連携し、児童の障がいや発達の段階に応じた指導の充実に努める。 (2) 校内特別支援委員会を開き、特別支援教育コーディネーターを中心とした組織的な指導体制の確立に努める。 (3) どの児童にも分かりやすく、参加しやすいユニバーサルデザインの授業に努める。 5 豊かな心、健やかな体を育てる教育の推進 (1) ESDの取組を充実させ、豊かな人間性を持った児童を育成する。 (2) 自分も他の人も大切に思いやることのできる人権感覚と実践力を持った児童を育成する。 (3) 全教育活動を通して、人権を尊重し、差別・いじめを許さない実践力のある児童を育成する。 6 安全・安心な学校づくり (1) 教職員の危機管理意識を高め、家庭・地域・関係諸機関等との連携を強化し、命を守る防災教育を推進する。 (2) 自他の生命を尊重し、自ら安全な生活を営む資質・能力を育成する。 (3) 危険個所の早期発見と除去、施設・設備等の安全管理を徹底し、安心できる学校づくりに努める。
管理運営	1 人的管理 (1) 実践的指導力と人間的魅力のある教職員を育成する専門的、実践的な研修の充実 (2) 教職員自らのワーク・ライフ・バランスを大切にした働き方改革の推進 (3) 教職員の危機管理意識を高める防災教育の推進 2 物的管理 (1) 施設・設備・備品等の適正管理 (2) 危険個所の早期発見と除去、安全点検の徹底 (3) 安全・安心で充実した教育環境の整備 3 事務管理 (1) 正確・迅速を基本とした事務処理 (2) 公文書・帳簿等の適切な処理と個人情報等の厳正な管理 (3) 共同学校事務室を基盤とした組織的な運営管理
本校教育の特色	本校は、令和8年度、創立131周年になる歴史のある学校である。校区には、住友関連企業の社宅が多く、約3分の1が社宅居住世帯であり転出入も多い。平成30年4月に若宮小学校を統合し、平成28年度からESD重点校形成事業を行うことを契機にESD教育に力を入れ、積極的に取り組んでいる。また、コミュニティ・スクールとして様々な地域学校協働活動を行い、地域と学校との協働により「心豊かでたくましい児童の育成」を目指した学校づくりを進めている。